

## 平成 27 年度第 2 回広島県 FM 連絡会議 開催報告

広島県 FM 連絡会議代表幹事：広島県

平成 27 年度第 2 回の広島県 FM 連絡会議（自治体等 FM 連絡会議広島県地域会）を、平成 27 年 11 月 27 日に広島県民文化センターふくやま（広島県福山市）において開催しました。当日は、広島県内外 21 自治体から合計 50 名が参加しました。

まず前半では、倉敷市企画財政局公有財産活用室の三宅様から、「くらしき流 FM～技師の専門性を活かす公共施設マネジメント」と題して、FM 推進組織の設置経緯や修繕予算の配分方法、意識改革などくらしき流の取組について、御講演をいただきました。

続いて、一般財団法人建築保全センター第一研究部研究員の山下様より、「公共施設の自治体間ベンチマーキングの取り組み成果と課題」について、「公共建築ベンチマーク研究会」の取組について報告がありました。

それから、広島県からエネルギー使用量調査結果報告（ベンチマーキング）について、説明いたしました。

後半では、「予防保全の取組について」と、「公共施設等総合管理計画への対応について」の 2 つのテーマについて、意見交換等を行いました。前半に引き続き御参加いただいた講師の方にオブザーバーとして御参加いただき、それぞれの自治体が抱える課題の解決の方向性について、アドバイスをいただきました。

最後に、幹事の改選を行い、来年度の幹事は、現在の幹事である広島市、呉市、廿日市市、広島県が再任することを決定し、会議を閉会いたしました。

今回の連絡会議は、岡山県 FM 連絡会議の自治体をはじめ県外の自治体にも参加いただき、有意義な情報交換・意見交換を通して各自治体が結びつきを深めることができました。今後ともファシリティマネジメントのレベルアップが図られるよう、頑張っていきたいと考えておりますので、今後とも皆様の御協力をお願いします。

